

令和2年度 文化庁日本語教育人材の研修プログラム普及事業

主催：インターカルト日本語教員養成研究所

福島
ふくしま多言語フォーラム

東京
インターカルト日本語教員
養成研究所

名古屋
Semiosis株式会社

福岡
久留米ゼミナール

那覇
国際言語文化センター付属
日本語学校

共催

地域で活躍したい人へ

「生活者としての外国人」に対する

日本語教師【初任】研修



2020年10/24(土) 開講

オンライン配信

全16回(10/24~3/6)
全90時間 ライブ研修75時間/セミナー研修15時間

受講料
20,000円(税込)

対象

日本語教師養成講座420時間修了、日本語教育能力検定試験合格、
日本語教師経験0~3年程度の方、他

お申込みはこちら → <https://forms.gle/W5oDonQDM1Wb1XUk7>



内容

これからますます加速する多文化共生社会における、「生活者としての外国人」に対する日本語教育の基盤を担う日本語教師初任者のための研修です。生活者としての視点から、留学生、就労者、児童生徒と家族、介護従事者、難民について考える公開セミナーにも参加いただけます。

★WEB会議システム「ZOOM」で配信します

【講義一覧】

「日本語教育を取り巻く現状と変化」「地域の活動の事例研究」
「生活者としての外国人児童生徒とその家族」
「生活者としての外国人就労者」
「生活者としての外国人の多様性」
「生活者としての外国人のための日本語教育のこれから」
「生活者としての外国人のための教具教材のリソースと著作権」
「地域における多文化共生を目指した取り組み」
「多文化共生における異文化間理解」
「日本語教育の成長と自己研修」「やさしい日本語」
「can-doを用いたアプローチ」
「スマートフォン・タブレットを活用した自作電子教材による日本語指導と自習の補助」

スケジュール

全16回(土曜日)

2020年

10/24,10/31,11/7,11/14,11/21,
11/28,12/5,12/12,12/19

2021年

1/9,1/16,1/23,2/6,2/13,2/20,3/6

1限目 9:30～11:00

2限目 11:10～12:40

3限目 13:40～15:10

★すべての研修を録画しますので、いつでもどこでも視聴は可能です。

講師陣

西原鈴子 (文化審議会日本語教育小委員会元主査/日本語教育研究所 理事長)
伊東祐郎 (文化審議会日本語教育小委員会前主査/国際教養大学専門職大学院日本語教育実践領域代表)
加藤早苗 (文化審議会日本語教育小委員会前副主査/インターカルト日本語教員養成研究所所長)
中川祐治 (一般社団法人ふくしま多言語フォーラム代表)
仙田武司 (公益財団法人しまね国際センター多文化共生推進課長)
都築鉄平 (Semiosis 株式会社代表取締役)
立部文崇 (徳山大学国際交流部門学長補佐准教授)
稲垣みどり(山梨学院大学国際リベラルアーツ学部国際リベラルアーツ学科特任講師)
石原嘉人 (沖縄大学・沖縄国際大学非常勤講師)
渡辺唯広 (株式会社凡人社 編集部編集長)
大橋由希 (株式会社凡人社 編集部主任)
萬浪絵理 (千葉市国際交流協会文化庁委託日本語教育事業コーディネーター)
戸嶋浩子 (ひらがなネット株式会社代表取締役)
吉澤弥重子 (ひらがなネット株式会社取締役)
田中美穂子 (社会福祉法人さぽうと21学習支援室コーディネーター)
日下部喜美子(福島 蓬萊日本語教室代表)
齋藤美幸 (インターカルト日本語学校講師/各地で「やさしい日本語」研修を担当)
秋山信子 (インターカルト日本語学校講師/インターカルト日本語教員養成研究所養成講座実習担当)

お問い合わせ

インターカルト日本語学校 日本語教員養成研究所
〒110-0016 東京都台東区2-20-9
☎03-5816-5019 ✉yosei@incul.com
<https://www.incul.com/>

申し込み方法: 下記URLかQRコードよりお申し込みください

<https://forms.gle/W5oDonQDM1Wb1XUk7>



締め切り: 2020年10月21日(水)

*希望者多数の場合は先着順とさせていただきます